

kurihara NEWS

8月の様子

8月17日、不審者対応を目的とした研修を実施し、警察の方を講師としてお招きしました。

今回の研修では、不審者が施設内に侵入した場合と侵入しようとしている場合を想定し、どのように状況判断し、周囲と連携しながら対応することが大切なのかについて、お話と対応を行いました。

『もしもの時』を想定することで、改めて防犯に対する意識を高める貴重な機会となりました。

実際の対応を考えてみると、緊迫した状況の中で冷静に判断し、園児や他の職員の安全を確保しながら適切に行動することの難しさを感じました。また、一人で対応するのではなく、職員同士が声を掛け合い、情報を共有しながら組織として対応することの重要性についても学ぶことができました。

今回の研修を通して、日頃から防犯意識を持って行動すること、そして万が一の事態に備えて職員間で共通認識を持つておくことの大切さを改めて実感しました。

今後も、今回学んだことを日々の安全管理に活かし、職員一人ひとりが危機意識を持ちながら、園児の皆さまが安心して過ごしていただける環境づくりに努めてまいります。



※警察の方にはモザイクがかけられています

18日は、長い夏休みを終え、2学期の始業式を迎えました。約1カ月ぶりに幼稚園に登園した子どもたちは、久しぶりに会う先生やお友だちとの再会を喜び、元気いっぱいの笑顔を見せてくれました。

夏休みの間に、『〇〇へ行ったよ!』『こんなものを食べたよ!』と、楽しかった思い出をたくさん聞かせてくれました。お出かけした場所や食べたもの、見たものなど、一人ひとりが経験したことを嬉しそうに話す姿から、充実した夏休みを過ごしたことが伝わってきました。

久しぶりの幼稚園に少し緊張している様子も見られましたが、お友だちと顔を合わせるとすぐにいつもの笑顔に戻り、楽しそうに遊ぶ姿が見られました。

2学期も、たくさんの遊びや行事を通して、子どもたちがさまざまな経験を重ねながら、楽しく元気に過ごしていけるよう見守っていきたいと思います。



24日(月)、ゆり組が『ららぽーと海老名』へお出かけしました。

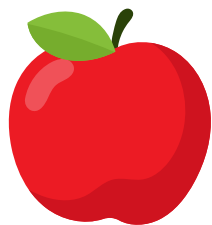
今回は、銀だことミスタードーナツではどのような仕事をしているのか、どんな人が働いているのかなど、実際のお店の様子を見ながら見学しました。

銀だこでは、たこ焼きを焼いているところを見学しました。目の前でたこ焼きが焼き上がっていく様子に興味津々で、普段食べているものがどのように作られているのかを知る良い機会となりました。

そして、ミスタードーナツでは、実際に自分たちで好きなドーナツを選び、お買い物体験もしました。たくさん並んだドーナツの中から『どれにしようかな?』と楽しそうに選ぶ姿が見られ、それぞれお気に入りのドーナツを購入しました。

選んだドーナツは幼稚園に戻ってから、お部屋でみんなと一緒に食べました。自分で選んで買ったドーナツということもあり、いつも以上に嬉しそうな様子で、お友だちと楽しく会話をしながら味わっていました。

成長だより



りんご組



日々の生活の中で、身の回りのことを自分で行おうとする姿が少しずつ増えてきました。朝の支度を自分で進めたり、椅子に座って保育者の話を聞いたりするなど、これまでみんなで繰り返し取り組んできたことが、少しずつ身についてきています。

また、友達との関わりの中でも、「貸して」「どうぞ」などの言葉のやり取りを通して、おもちゃを順番に使ったり、貸し借りをしたりする姿が見られるようになりました。自分の思いを伝えるだけでなく、友達の気持ちにも少しずつ目を向けながら関わろうとする姿からも、子どもたちの成長を感じます。

これからも、一人ひとりの『できた!』という喜びを大切にしながら、できるようになったことを認め、自信につなげていきたいと思います。子どもたちが安心してさまざまなことに挑戦できるよう、温かく見守りながら、一人ひとりの成長に合わせた援助を行っていきます。



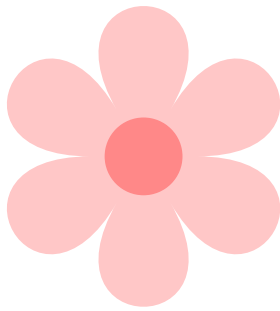
年少組

最近では、運動あそびの中で頭を浮かせたブリッジや足上げブリッジができるようになりました。繰り返し練習する中で、身体の使い方やバランスの取り方が少しずつ身につき、難しい技にも積極的に挑戦する姿が見られています。できるようになったことを嬉しそうに見せてくれる姿からも、自信がついてきていることを感じます。

また、粘土遊びでは、好きなキャラクターをイメージしながら、形や細かい部分まで工夫して作れるようになりました。以前よりも自分のイメージしたものを形にする力が身につき、完成すると嬉しそうに『見て!』と見せてくれます。

運動や制作など、さまざまな活動を通してできることが増え、子どもたちの成長を感じる場面が多くなっています。これからも一人ひとりの『やってみよう!』という気持ちを大切にしながら、挑戦する姿を見守っていききたいと思います。





年中組

二学期に入り、ワークの取り組みも以前よりスムーズに行えるようになってきました。活動の流れを理解し、自分から準備をして取り組もうとする姿も見られるようになっていきます。

文字を書く際には、鉛筆の持ち方や姿勢、座り方などを意識しながら、丁寧に書くことができるようになってきました。最初の頃は、文字を書くことに時間がかかることもありましたが、繰り返し取り組む中で、少しずつ集中して取り組める時間も増えてきています。

また、書き終えた後に自分で見直したり、間違いに気付いて書き直したりする姿も見られ、文字を書くことへの意識も高まってきています。一人ひとりのペースを大切にしながら、これからも『できた!』という達成感を味わえるよう、楽しく取り組んでいきたいと思ひます。



年長組



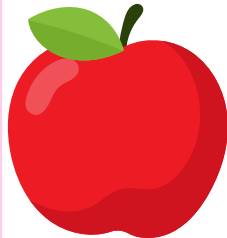
自分たちの活動をより良いものにしようと、前向きに取り組もうとする姿勢が見られるようになってきました。1カ月間会わなかったこともあり、心身ともに成長していることを感じます。また、活動への取り組み方だけでなく、友だちとの関わり方や自分から考えて行動する姿など、さまざまな場面で成長意欲が高まっているように感じます。一人ひとりが『もっとやってみたい』『できるようになりたい』という気持ちを持って活動に取り組めるよう、これからも子どもたちの頑張りを見守っていききたいと思ひます。継続して励ます声掛けや、できたことを認める称賛の声掛けを大切にしながら、子どもたちのさらなる成長につなげていきます。

月1 TOPIC

Q.子供と関わる中でうれしい瞬間

日々の保育の中で、子どもたちの笑顔や言葉から、成長や喜びを感じる瞬間があります。朝、登園してきた子どもが笑顔で「先生！」と声を掛けてくれる姿を見ると、一日の始まりから温かな気持ちになります。また、一日の中で経験した遊びや活動について、「今日これをやったのが楽しかったよ」と嬉しそうに話してくれる姿からも、子どもたちが日々の経験を楽しんでくれていることが伝わり、嬉しく感じます。

子どもたちとの何気ない会話ややり取りの中には、一人ひとりの成長を感じられる場面がたくさんあります。以前はできなかったことができるようになったり、自分の思いを言葉で伝えられるようになったりと、日々少しずつ変化していく姿を身近で見られることも、保育の中で大切な瞬間の一つです。これからも、子どもたちの思いや言葉にしっかりと耳を傾け、一人ひとりの小さな変化や成長を大切にしながら、安心して楽しく過ごせるような関わりを続けていきたいと思います。



りんご組

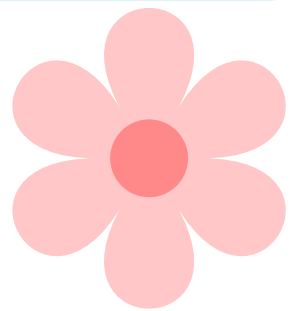


年少組

子どもたちが「できた！」と笑顔で教えてくれる瞬間は、日々の保育の中でも特に嬉しい場面の一つです。これまで難しそうにしていたことに挑戦し、自分の力でできるようになったことを嬉しそうに伝えてくれる姿を見ると、子どもたちの成長を感じます。

また、「見て見て！」と何度も見せてくれたり、できたことを友達や保育者と一緒に喜んだりする姿からは、自信が少しずつ身についていることも感じられます。一人ひとりの「できた！」という気持ちを大切にしながら、これからも新しいことに挑戦する姿を温かく見守っていききたいと思います。

子どもたちと関わる中で嬉しい瞬間は、子どもたちの笑顔を見ることです。「先生、一緒に遊ぼう！」と誘ってくれたり、できるようになったことを嬉しそうに教えてくれたりする姿を見ると、私も自然と嬉しい気持ちになります。また、日々の関わりを重ねる中で、少しずつ信頼関係が築かれていることを感じられる瞬間にも、保育者としての喜びを感じます。子どもたちの成長を身近で見守りながら、一人ひとりとの関わりを大切にしていきたいと思います。



年中組



年長組

「先生、前に言ってたじゃん！」と、以前伝えたことを、こちらから声を掛けなくても自分たちで意識して行おうとする姿が見られた瞬間に、子どもたちの成長を感じます。

例えば、朝にお部屋へ戻ると、当番の子が自分から準備を始め、それを見て他の子どもたちも自然と自分の席について準備をしている姿があります。以前は一人ひとりに声を掛けていたことも、少しずつクラス全体で意識して行動できるようになってきました。日々の積み重ねが、子どもたちの「自分で考えて行動する力」につながっていることを感じます。

今月の一コマ

このたび、りか先生が勤続4年目を迎えられたことを記念し、県央幼稚園連盟より勤続3年表彰における表彰状が授与されました。

りか先生には、これまで日々の業務に真摯に取り組んでいただき、お子さまが安心して過ごせる環境づくりに尽力していただいております。また、日々の関わりの中では、一人ひとりに寄り添った保育を大切にし、職員同士で協力しながら業務に取り組んでくださいました。

3年間の積み重ねの中で、多くの経験を重ね、さまざまな場面で力を発揮していただいております。今回の表彰を通して、これまでの頑張りを改めて振り返るとともに、日頃の尽力に感謝する機会となりました。

これからも、これまで培ってきた経験を活かしながら、さらにご活躍されることを期待しております。



りか先生、おめでとうございます。
これからもどうぞよろしくお願いいたします。